

平成30年度第2回池田市行財政改革推進委員会 議事要旨

【と き】 平成30年10月16日（火） 午前10時00分～午前10時40分

【ところ】 池田市役所 3階 議会会議室

【出席者】

■委員：中川会長、村瀬副会長、蒲生委員、井尻委員、牛嶋委員、村上委員

■事務局：北浦市長公室長、衛門総合政策部長、藤井人事課長、森本財政課長、
岩下行財政改革推進課長、行財政改革推進課村下副主幹、行財政改革推進課
中村主任主事、行財政改革推進課菊池主任主事

【傍聴者】 1名

【内 容】

1) 開会

＝事務局から配付資料の確認＝

2) 議事

池田市行財政改革推進プランⅡ平成29年度最終報告（案）について

＝事務局から配付資料について説明＝

＝第1回委員会後の修正箇所について説明＝

＝質疑応答（抄録）＝

委 員：資料1の29ページに「直営」という言葉があるが、違和感がある。市職員
が管理している場合は人件費を含めて計算するという表現がよいのでは。

事 務 局：庁内での議論では慣習的に用いているところだが、確かに対外的には馴染み
があるとは言い難い。市民の方にわかりやすい表現としてご指摘の部分改め
る。

委 員：29ページの参考資料1を付けることで、考え方について市民の方にもわか
りやすくなったと思う。②と③の四角で囲って頂いている「委託前の実施経
費（人件費を含む。）」のところで、実施経費が人件費を含んだ表現だが、下
のグラフでは実施経費と人件費が別のようになっていて、実施経費1,500万
円（人件費500万）としたほうが表現の整合性がある。

事 務 局：図と表記に若干齟齬があると考えるので改めさせていただく。表現の改め方
は、一任いただきたい。

委員：実施経費と管理経費の使い分けはどのようになっているのか。③の四角で囲っているところは管理経費や事業の実施経費となっているが、図は管理経費となっている。

委員：整理をお願いしたい。

事務局：了解した。

委員：意見書（案）についての意見はどうか。

委員：前回の議論を簡潔に表現していると考ええる。

委員：前回の議論の内容がよく反映されている。

委員：意見書案の4行目のそれぞれの一定の効果額を計上しているという、「計上」という言葉はもう少しよい表現がないか。

委員：会計の専門家からすると計上が重たいということであれば、「示す」ではどうか。

委員：前回の議論をより良く簡潔にまとめている。参考資料1の追加により「ただし」からの段落の内容が一定実現しているので、意見書としてはこれでよいのかなとも考える。

委員：先ほど議論を踏まえるとこの文書で正しいと考える。それでは、4行目の「計上」を「示す」に変更してもらえるか。この1点だけですので、この意見書を出してもらおうということで、お願いしたい。

委員一同：（異議なし）

＝中川会長から衛門総合政策部長に「平成29年度における池田市行財政改革推進プランⅡの取組状況に関する意見書」を手交＝

＝衛門総合政策部長から中川会長に「平成29年度における池田市行財政改革推進プランⅡの取組状況に関する意見書」をいただいたことへのお礼の挨拶＝

3) 事務連絡

事務局から委員会の今後の予定について説明

4) 閉会